

平成 27 年 11 月 19 日

福島信用金庫
理事長 樋口 郁雄

伊達市と福島信用金庫との地域密着総合連携協定の締結について

伊達市と福島信用金庫（理事長 樋口 郁雄）は、下記の内容で「地域密着総合連携協定」を締結しましたのでお知らせいたします。

当金庫としましては、「暮らしのとなりにいつもふくしん」というコーポレートメッセージの下、地域に根差した草の根の金融業務を展開しており、地域の特性やニーズに合ったきめ細かい取組により地域経済の活性化に貢献してまいりたいと考えております。

記

伊達市と福島信用金庫は、相互かつ緊密に連携することにより、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、地域の活性化及び住民サービスの向上に資することを目的とする。

2. 連携協定の内容

- (1) 人口減少対策・地域経済活性化に関すること。
- (2) 地域製品の販売及び観光の振興に関すること。
- (3) 災害対策に関すること。
- (4) 地域及び暮らしの安全・安心に関すること。
- (5) その他地域社会の活性化及び住民サービスの向上に関すること。

3. 協定の具体的項目

(1) 人口減少対策・地域経済活性化に関すること。

- ① 伊達市が策定する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」への助言及び協力や、「地域創生支援ローン」活用による地方創生関連事業への連携
- ② 「空き家対策ローン」活用による支援や、空き家・空き店舗の利活用による中心市街地及び農村部の活性化支援
- ③ 伊達市への定住促進のための住宅ローン・教育ローンの金利優遇による支援
- ④ 企業立地・創業に関する情報連携によるビジネスマッチングの支援
- ⑤ 伊達市と連携し「創業のための相談会」を開催し起業家を発掘
- ⑥ 外部専門家と連携した創業及び補助金の手続きに関する総合的な支援

- ⑦ 企業の販路拡大のための信金業界で開催するビジネスフェア等への出展支援
- ⑧ 福島信用金庫の中小企業診断士による経営改善のための指導
- ⑨ ファンド活用による企業再生、成長産業の支援
- ⑩ 福島県中小企業再生支援協議会等との協力による抜本的な事業再生への取り組み
- ⑪ 高齢化、後継者不足による廃業を防ぐための事業承継支援
- ⑫ 伊達市の制度資金の広報・普及活動への協力
- ⑬ 「ふくしん若手経営者の会」の活動を通じた次世代を担う若者の支援
- ⑭ 福島信用金庫が発行する「FBIレポート」等による地域情報の提供
- ⑮ 市の課題解決や企画立案のために設置されている施策提案プロジェクトチーム等への参加

(2) 地域製品の販売及び観光の振興に関すること。

- ① 伊達市の特産品販路拡大に向けた福島信用金庫ネットワークを活用したPR支援
- ② 福島信用金庫の農業経営アドバイザーによる伊達市の農業に関する支援

(3) 災害対策に関すること。

- ① 災害時における福島信用金庫の駐車場等の一時的利用や水道・トイレの開放
- ② 福島信用金庫市内5支店に「伊達市からのお知らせ」掲示板を設置し情報を提供

(4) 地域及び暮らしの安全・安心に関すること。

- ① 福島信用金庫の「見守り隊」による高齢者宅の緊急情報の通報
- ② 「なりすまし詐欺」防止のための高齢者への注意喚起
- ③ 防災・防犯・交通安全に関する情報発信など地域の安全対策・防犯対策の取り組み

(5) その他地域社会の活性化及び住民サービスの向上に関すること。

- ① 健康情報の発信、検診・受診の啓発など伊達市の「健幸都市」事業での協力
- ② 福島信用金庫市内5支店ロビースペースやデジタルモニターの活用等による伊達市の情報発信
- ③ 福島信用金庫市内5支店の駐車場や会議室を町の行事等へ開放
- ④ 地域の祭りや、諸行事への参加により伊達市の賑わいづくりに協力
- ⑤ 「ふるさと納税」を拡大するための協力
- ⑥ IT、PFI、複式簿記等の伊達市職員向け研修会の開催
- ⑦ 子供の生涯学習支援のため小学校へのマネースクール開催
- ⑧ 子供たちの職場見学に福島信用金庫の場を提供
- ⑨ 福島信用金庫が創設した「子ども応援賞」により、子供たちの活動支援
- ⑩ 「東北・夢の桜街道」児童絵画コンクールにより、地域への愛を育む支援

以上